



# 歳出を目的別で分けると…

**民生費 23億6,203万3千円**  
 少子・高齢社会に対応するための児童・老人福祉や障害者福祉に使われる経費

**土木費 17億7,649万2千円**  
 道路、水路、公園整備などに使われる経費

**総務費 11億3,767万2千円**  
 総務管理、税の課税・収納、戸籍・住民基本台帳関係、選挙などの経費

**教育費 11億2,806万4千円**  
 学校教育や生涯学習・文化振興などに使われる経費

**公債費 10億8,107万4千円**  
 町の借金である町債などの元利金の返済に係る経費

**衛生費 10億4,652万6千円**  
 健康診断などの保健関係、ごみ収集などの環境保全のための経費

**消防費 4億880万円**  
 伊予消防等事務組合に対する伊予消防等事務組合に対する町の負担金や災害対策に係る活動などに使われる経費

**農林水産業費 2億1,333万5千円**  
 農業の振興、土地改良事業などに使われる経費

**議会費 1億1,176万4千円**  
 議員の報酬など議会の活動・運営のための経費

**商工費 5,311万1千円**  
 商工業の振興などに使われる経費

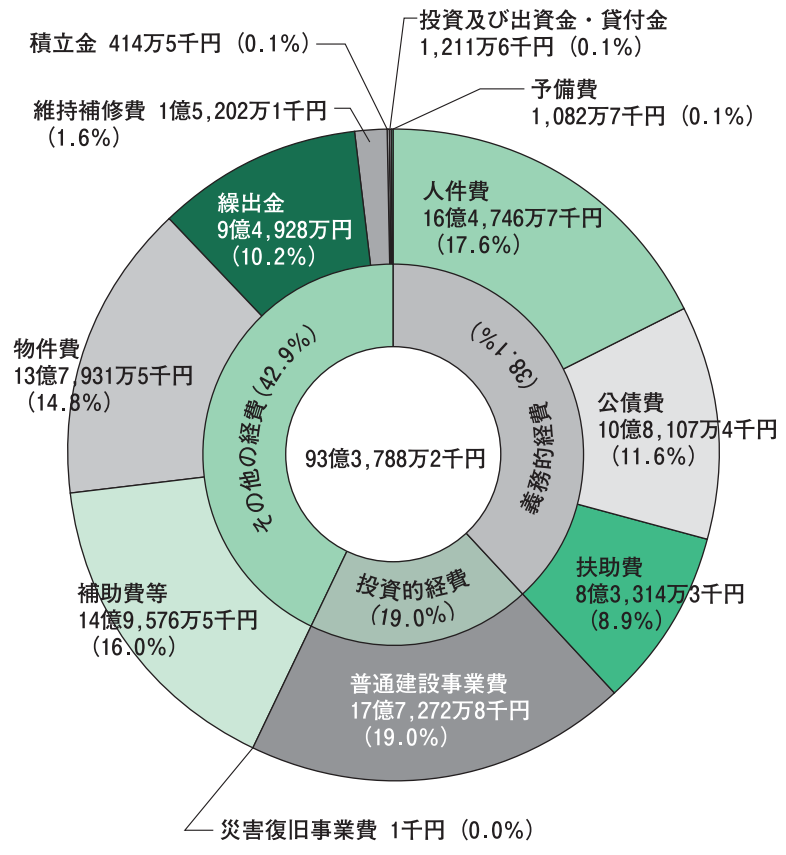
**予備費 1,082万7千円**

**諸支出費 818万3千円**

**災害復旧費 1千円**

# 歳出

平成21年度は、道路新設改良事業などの普通建設事業費が大きく減少する一方、社会保障関係経費などの増により補助費等や繰出金が増加していますが、前年度に引き続き住みこみニーズに対応したサービスの維持と健全な財政運営に努めます。



**水道事業会計（企業会計）**  
 安全でおいしい水を家庭に供給するための費用を扱う会計

**自主財源**  
 町が自らの意思に基づき収入するもの  
 自主財源が多いほど安定し、独自性が保たれます。

**依存財源**  
 国や県の意思決定により収入するもの

**義務的経費**  
 町の運営のため必ず支払わなければならない費用

**投資的経費**  
 施設建設・道路改良などのために使う費用で、生活水準の向上に役立つもの